

第 25 回 宮城県障害者技能競技大会 DTP 競技課題 A【事前公開用】

■課題設定趣旨

DTP の普及は、印刷業、制作業に必要な専門技術だったグラフィックデザインを、簡単なコンピュータ操作でできる一般的な作業に変えて来ました。

その結果、制作者には、基本的なデザインスキルや印刷知識だけではなく、企画力、独創性、時代感覚、表現力など、より高度な能力が求められるようになっていきます。

このような観点から課題は、基本的な DTP 技術だけではなく、企画力、創造力、表現力にポイントを置いて設定し、審査における基準もその点を考慮して行います。

■DTP 競技課題について

次の課題内容および条件に従い、与えられた課題データ（USB にあります。）を使用し、用意された DTP システムにより作品を制作してください。

●競技時間

2 時間 30 分（ただし、最終提出作品のプリント出力の時間は含みません。）

●課題

あなたは、食品メーカーから新商品のレトルトカレーのパッケージ制作を依頼されました。提供されたテキスト、画像、イラスト素材の内容から、売り場で目をひくレイアウトを構成し、食べてみたくなるようなデザインを表現してください。

そこで、次の条件に従って、購買者増につながるパッケージを制作してください。

商品名、キャッチコピー配置を可読性も含め効果的に見せるよう考えてください。オモテは「美味しそうに見える」ことを優先した配色や書体で構成してください。ウラには調理方法が入りますので、読みやすいレイアウトにしてください。パッケージは箱型を想定していますが、側面をデザインする必要はありません。一部が事前公開されませんので考慮してください。

●課題条件

【使用機器・ソフトウェア】

- ・サイズ：縦 170mm×横 130mm 両面
- ・作品にはトンボを配置してください。形状は任意とします。断ち落としは 3mm とします。
- ・PS プリンタで出力を行います。用紙サイズは A3 とします。
- ・1 枚の用紙に両面のデザインを入れて提出してください。
- ・使用する PC の OS は Windows10 です。
- ・使用ソフトは Adobe Illustrator、Photoshop が準備されています。制作に必要なものを選んで使用してください。
- ・フォントは使用する PC にあるもののみです。制作前に確認し制作に反映させてください。出力時の文字化け等に注意して指定してください。

●支給材料

- カラープリンタ用紙（2 枚、プリンタにセットされています）
- USB メモリスティック（1 本、課題データ一式）

A4 下書き用紙 (3 枚)。

【課題制作用支給データの内容】

- ・写真素材
デザインにあわせて選択してください。キリヌキ使用も可能です。
- ・イラスト素材
調理方法のカットイラストです。
- ・ロゴなど素材
必ず使用してください。
メーカーのロゴ、紙・プラの表示マーク、ダミーのバーコード、
表示部分枠のデータです。サイズを変えずに使用してください。
- ・テキスト
必ず使用してください。
Word 形式です。Word が PC にない場合 Illustrator で開いてください。

【画像の処理】

- ・写真やイラストなどの画像は、印刷用途を考慮して次の点に注意してください。
解像度：印刷時サイズで 350 (dpi) を基本とする。
色指定：全て CMYK フォーマット 保存形式は psd。

【ウラの成分表示部分について】

消費者庁「食品表示法」に基づき、以下の条件を守ってください。

- ・テキストのサイズは 8pt 以上とする。
 - ・使用する書体は可読性の高いゴシック体を基本とする。
- テストプリンタ出力 (競技時間内)
 - ・作品制作途中において、仕上がり具合を確認するため、1 回に限りテスト出力ができます。この出力を最終作品として提出してもかまいません。
 - ・テスト出力は行わなくてもかまいません。ただし、競技時間終了間際にはテスト出力ができないことがあります。
 - 最終作品プリンタ出力 (競技時間終了後)
 - ・最終作品のプリンタ出力は競技時間終了後に行ってもらいます。出力の順番は指示がありますのでそれに従ってください。
 - ・ 最終作品には競技者番号・名前を記入し、USB と一緒に提出してください。
 - ・
 - 最終作品データについて
 - ・仕上がった提出作品は、支給された USB にフォルダを作成し、フォルダ名を「競技者番号」と「氏名」にしてください。
 - ・ リンク切れ等に注意して、上記の作品フォルダに最終作品データを入れてください。
 - ・ このデータの入った USB が最終作品と一緒に提出となります。
 - その他
 - ・サムネイルやレイアウトを考えるうえで必要であれば、鉛筆、色鉛筆、カラーマーカー、定規の持込は自由です。

- 競技会場には、事前に配布された課題、メモ、参考書、その他資料等の持込は一切できません。